

西岡見聞録

5月の西岡公園見どころは!?

5月の西岡公園では、春を待ちわびていた植物が青々とした葉を伸ばし、次々と花を咲かせます。木道からは真っ白なオオバナノエンレイソウやユキノシタ科のネコノメソウ、散策路ではスミレやチゴユリ、フデリンドウなどが見られます。そして桜が開花する頃には、多くの夏鳥たちも姿を見せ始めます。桜の蜜を好むメジロやイカルの姿も見られるでしょう。日本三鳴鳥で瑠璃色の姿が美しいオオルリや「森のピッコロ奏者」と呼ばれるキビタキなど…鳴き声も素晴らしいですがその色鮮やかな姿にも注目です。管理事務所では双眼鏡の貸出しも行っておりますので、西岡公園にお越しの際には管理事務所にもお立ち寄りください。皆さまのご来園お待ちしております。

【西岡公園で5月に見られる野鳥たち】

(日本野鳥の会 2017.5.7 札幌支部 HP より)

- | | | |
|---------|----------|-----------|
| ・オシドリ | ・アカゲラ | ・エナガ |
| ・マガモ | ・ヤマゲラ | ・センダイムシクイ |
| ・コガモ | ・ハシストガラス | ・メジロ |
| ・カイツブリ | ・ハシストガラ | ・ゴジュウカラ |
| ・キジバト | ・ヤマガラ | ・コサメビタキ |
| ・アオサギ | ・ヒガラ | ・オオルリ |
| ・トビ | ・シジュウカラ | ・スズメ |
| ・カワセミ | ・ヒヨドリ | ・カワラヒワ |
| ・コゲラ | ・ウグイス | ・ホオジロ |
| ・オオアカゲラ | ・ヤブサメ | ・アオジ |

【カイツブリ】

鳴き声はかなり大きく「ケレケレケレ」と聞こえますがすぐに水の中に潜ってしまいます。

草で「浮き巣」を作ったり、背中にヒナを乗せて子育てします。



雨などで濡れていると木道が滑りやすくなります。くれぐれもご注意ください。

【マムシグサ】

道内では「コウライテンナンショウ」と呼ばれ、偽茎の紫褐色のまだら模様かマムシに似ていることからこの名が付いたと言われます。



【マイヅルソウ】(舞鶴草)

群生して咲くことが多く、2枚の葉の様子を鶴の舞う姿に例えてつけた名です。可憐な白い花の1つ1つがまるで線香花火のように見えます。



散策路では他にルイヨウショウマやクルマバソウ、ヒトリシズカなど見られます。

【フデリンドウ】

リンドウ科の多年草。5月下旬に小さな青い花を咲かせる。

草自体が地面から数cmしか立っていない上に、花は1cmほどなので見逃さないように。



【チゴユリ】(稚児百合)

やや緑がかった白い6弁花が咲きます。

花が下向きに咲くことが多く、上から見下ろしながら探すと葉の影で見つけにくくなります。

